



AudioComm 竹ラジオを
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

 警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
●乾電池は、充電しない。 電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
●家庭用コンセントで使用の際は、指定以外のACアダプター（別売）は使用しない。 発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
●ACアダプター（別売）で使用中に雷が鳴り出したら、ACアダプターのプラグに触れない。 落雷による感電などの原因となります。
●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。 落雷の原因となります。
●ACアダプター（別売）のコードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしない。 感電、ショート、火災の原因となります。
●本機を分解、改造しない。 感電、ショート、火災、けがの原因となります。

故障かな?と思ったら 下表を参考に点検してください。

現 象	点検方法
音が出ない	・音量が最小になっていないか確認。 ・乾電池の残量を確認(残量がない場合は電池を交換)。
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。

主な仕様

受信周波数	AM 530—1605 kHz
	FM 76—99 MHz
電 源	DC4.5V 単2形乾電池×3本(別売)
	外部電源：DC6V   適合プラグ 内径1mm 外径3.5mm (ACアダプター別売)
電 池 持 続 時 間	AM受信：約74時間 FM受信：約50時間 (アルカリ乾電池新品使用、音量中程度として)
外 形 寸 法	幅160×高さ110×奥行60mm(突起物含まず)
質 量	約460g(乾電池含まず)
付 属 品	取扱説明書、保証書

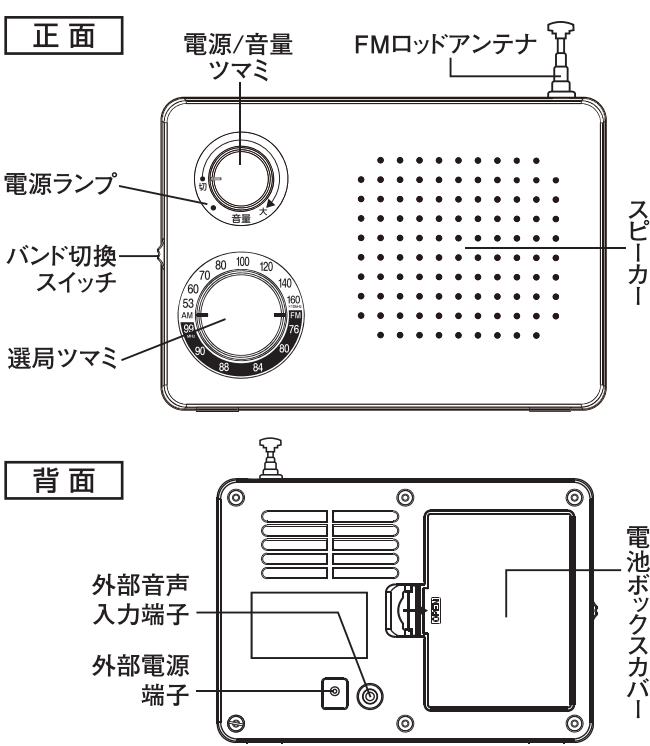
※外観、仕様は予告なく変更する事があります。

OHM 株式会社 オーム電機 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8 http://www.ohm-electric.co.jp	
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	製品に関するお問い合わせは お客様相談室 へ
●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは 0120-963-006 048-992-2735
電話受付 048-992-3970 平日 9：00～17：00 土・日・夜日及び年末年始は除きます	電話受付 平日 9：00～17：30 土曜 9：00～17：00 ※日曜・夜日及び年末年始は除きます

07-8688A

 注意 「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
●湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かない。故障の原因となります。
●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。 故障及び火災の原因となります。
●電池はプラス(+)とマイナス(－)の表示通りに入れる。 電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池(例:アルカリとマンガン)を一緒に使用しない。 電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
●長期間ご使用にならないときは、電池を取り出す。 電池の液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
●音量を上げすぎない。 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

各部の名称



電源について(AC/DC2電源対応)

1.乾電池での使用方法

- ① 背面の電池ボックスカバーにあるツメをOPEN側に押すと電池ボックスカバーが外れます(上図参照)。
- ② 電池ボックスに単2形乾電池3本(別売)を入れます。
電池ボックス内に表示されているプラス(+)、マイナス(－)の極性通りに正しく入れてください。
※乾電池はマイナス(－)側から先に装着してください。
- ③ 電池ボックスカバーを①と逆の手順ではめて閉じます。
※ご使用時に音が小さくなったり歪む場合は、電池が消耗していますので新しい電池に交換してください。
※本機にはアルカリ乾電池のご使用をお薦めします。
マンガン乾電池、充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。

2.家庭用コンセントでの使用方法

- ① 下記の規格の市販のACアダプターを用意します。

DC6V	※極性：センタープラス
  	※適合プラグ径：内径1mm、外径3.5mm

- ※市販のACアダプターでは、プラグの極性変換ができる商品もありますので、極性を間違えないようにご注意ください。
- ※スイッチング式ACアダプターを使用すると、雑音が発生することがあります。
- ② ACアダプター(別売)のプラグ側を、本体背面の外部電源端子にしっかり差し込みます。
 - ③ ACアダプター(別売)本体を家庭用コンセントへ根元まで確実に差し込みます。
 - ④ 自動的に電源が乾電池からAC電源に切り換わります。

家庭用コンセントでご使用の際は、市販のACアダプターの取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。

ラジオの聴き方

- ① 電源/音量ツマミを時計回りに回すと、カチッと音がして電源が入ります(電源/音量ツマミ下の電源ランプ点灯)。さらに回して適度な音量に調節します。
- ② バンド切換スイッチでAMかFMのバンドを選択します。
- ③ 選局ツマミを回して、お聴きになる放送局の周波数に合わせます。
- ④ ラジオを聴き終えたら、電源/音量ツマミを反時計回りにカチッと音がするまで回して電源を切ります。
(電源/音量ツマミ下の電源ランプ消灯)

※本機はアナログ受信機のため、使用状況により周波数の表示が受信している周波数から多少ずれる場合がありますのでご了承ください。

※本機はFM周波数帯域が76～99MHzまであり、FM補完放送「ワイドFM」に対応しています。
FM補完放送「ワイドFM」とは、AM放送局の放送区域において難聴対策や災害対策のために新たにFM放送用に割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて補完的にAM番組を放送することです。
FM補完放送「ワイドFM」の開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

受信について

【FM放送を聞くととき】

FMロッドアンテナを伸ばして、放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

【AM放送を聞くととき】

本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。
※ 本機はモノラル受信です。
※ 本機はTV音声は受信出来ません。

外部スピーカーとして

- ① 音声出力する機器と音声接続コードを別途準備します。
- ② 音声出力する機器のイヤホン端子と本機の外部音声入力端子(φ3.5mm)を音声接続コードで接続します。
- ③ 音声出力する機器の電源を入れて音声を出力します。
- ④ 本機の電源/音量ツマミを回して電源を入れ音量を調節(音声出力側の機器の音量とあわせて調節)すると、外部スピーカー(モノラル音声)としてご使用になれます。

本体のお手入れの仕方

やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。
なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

本機は前面パネルに天然素材を使用しておりますので、外観には個体差があります。